



伊藤鉱業アリーナつがる 記念イベント開催

5/27
伊藤鉱業アリーナ
つがる

伊藤鉱業アリーナつがるグランドオープン記念イベントが開催され、スポーツ・文化の新たな拠点の開館を祝いました。

記念セレモニーでは、関係者がくす玉を割り、園児たちが一斉に風船を空に飛ばすと、会場は拍手と歓声に包まれました。引き続き行われたイベントで、倉光市長は「今後、BリーグやVリーグの公式戦などの催しも予定しています。ぜひ足を運んでこれから行われるさまざまなイベントを楽しんでいただきたい」とあいさつしました。

イベントには、五所川原第一高校津軽三味線部をはじめ、青森大学新体操部、聖愛高校マーチングバンド・チアリーディングなどが出演。来場者は息の合った演奏や力強く華麗な演技に魅了されました。

また、駐車場には地元特産品の出店やキッチンカーが並び、買い物求める客でにぎわいました。



くす玉割りとバルーンリリースで祝う関係者たち



青森大学新体操部は個人演技を披露



メインアリーナに響いた津軽三味線の演奏



アクロバティックなジャンプを披露するチアリーディング

6/15
伊藤鉱業アリーナ
つがる駐車場

うまいもん市初開催! 買い物客でにぎわう



大当たりが出るとスコップでくえるシジミ貝のすくいどり

例年「街の駅あるびょん」周辺で開催されてきた朝市がリニューアルし「うまいもん市」となって開催されました。初回の開催となったこの日、会場には開始前からシジミ貝のすくいどりを求めて列ができていました。また、野菜や鮮魚、加工品、総菜など、さまざまなお店が出店したほか、無料で振る舞い汁やスイカも提供され、訪れた買い物客でにぎわいを見せっていました。

森田地区から来た葛西梨乃さんは「シジミ貝を目当てに来たけど、玉ねぎの詰め放題もあって楽しかった。また次回も来たい」と笑顔で話しました。

【うまいもん市開催日】

第2回 7/20(木)、第3回 8/17(木)、第4回 9/21(木)、
第5回 10/19(木) 各回16時から19時まで

※商品の売れ行きや気象状況によっては、19時前に終了することがあります。



無料で提供された振る舞い汁



すぐに完売した玉ねぎ詰め放題



イカやメバル、サザエなどの鮮魚も大人気



長寿大学で健康づくり・生きがいづくり・仲間づくり

この日、長寿大学の開講式が行われました。式では、学長を務める山谷教育長が各地区の代表者に学生証を手渡したあと、126人の学生を代表して小山内兼一運営委員長が「進んで地域社会や家庭の役に立ち、『さすが長寿大学で学んでいる人たちは頼りになる』と認識されるようにならぬよう」とあいさつしました。

式終了後、初回の講座が開かれ、参加者たちは「レディース・つがる」によるレクリエーションダンスを鑑賞しました。

長寿大学は、「知っておきたい終活の話」や「ちょっと昔のつがる市」などをテーマに、11月まで毎月1回開催されます。



山谷学長から学生証を受け取る受講者

命の重さと尊さを考える



遺族の心が癒されるまでには相当な期間が必要と話す
講師の山内氏

NPO法人つがる野文庫の会(長谷川勝則理事長)が、あおもり被害者支援センター山内久子理事を講師に迎え、郷土学習講座の特別講演会を開催。講演では、犯罪被害により、家族を亡くして耐えきれないほど苦しんだ家族が、さらに傷つけられることに理解を求めました。

「ある日突然最愛の娘を奪われて」と題し、山内講師は、平成7年に女子大学生の娘を同級生の男子学生にストーカー行為を受けて殺害され、警察の捜査、マスコミの報道、周囲からの不快な態度や反応などで、精神的苦痛を受けた経験を語りました。そして、日常よく言う「がんばってね」や「あなたの悲しみや悔しさはよくわかる」といった言葉が、かえって遺族を傷つけることがあると伝えました。

きづくり保育園 花の日に“ありがとう”を伝える

きづくり保育園(三浦直美園長)の園児たちが、日ごろお世話になっている方々に感謝を伝えようと、市役所などにフラワー・レンジメントと手作りのメッセージボードを贈りました。

これはキリスト教の行事の一つである、6月第2日曜日「花の日」にちなんで毎年行っているものです。

この日、年長児・年中児19人が市役所を訪れ、「いつも私たちのために働いてくださってありがとうございます」と元気な掛け声とともに、今副市長と山谷教育長にフラワー・レンジメントとメッセージボードを手渡しました。

長谷川叶多君は、先生と一緒にがんばって作ったメッセージボードを渡せてうれしかったと話してくれました。



今副市長と山谷教育長にお花を渡す園児たち